

## DSRC 普及促進検討会設立趣意書

国内外の経済環境が明るさを取り戻す中、我が国の未来を切り拓き、更に豊かな生活を実現するとともに、世界への積極的な貢献を行っていくためには、日本発の新 ITS 社会を構築することが重要な課題であります。そのためには、我が国が世界をリードしている情報環境を更に発展させることが有効です。

ETC に使用されている狭域通信システム（DSRC）は開発当初から駐車場、ガソリンスタンド、コンビニエンスストアなど、多目的サービスへの応用が可能となるよう拡張性が考慮されており、ETC の本格的普及が開始した今、DSRC 応用サービスの普及を検討することが強く求められています。

DSRC 応用サービスの普及に向けて、我が国においては種々の取組が行われておりますが、DSRC 応用サービスの早期普及を実現するためには、DSRC 応用サービスに係る関係者が英知を結集してビジョンを策定・共有し、行動してゆく必要があります。そのためには、ビジョンの実現のためのシナリオ、マイルストーン、ビジネススキーム、実施体制、標準化、相互接続性・相互運用性の確保、その他ビジネス化の環境整備に関する具体的な方策を検討・提言するとともに、関係者が協力してこれらを実行してゆくことが必要です。

以上の趣旨に基づき「DSRC 普及促進検討会」を設立し、我が国の DSRC 応用サービスの早期実現に寄与していこうとするものです。